

E1 レイヤ1 のトラブルシューティング・フローチャート

内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[フローチャート](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、E1 レイヤ 1 をトラブルシューティングするために使用できるフローチャートを提供します。

前提条件

要件

このドキュメントに特有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントの内容は、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

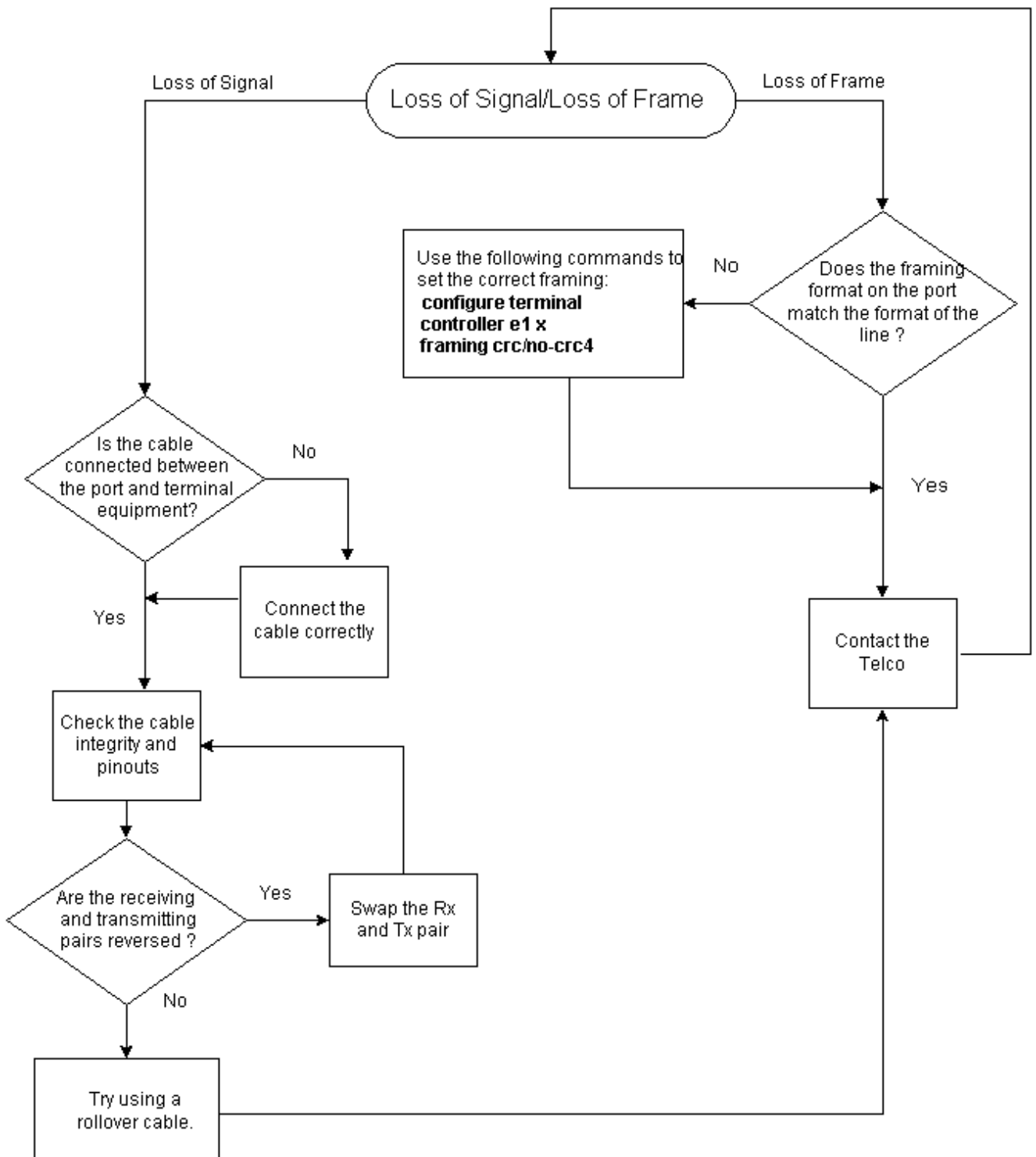
このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期（デフォルト）設定の状態から起動しています。対象のネットワークが実稼働中である場合には、どのようなコマンドについても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、「[シスコテクニカルティップスの表記法](#)」を参照してください。

フローチャート

詳細を表示するには、コマンドボックスをクリックします。



関連情報

- [E1 に関するトラブルシューティング](#)
- [E1 アラームのトラブルシューティング](#)
- [E1 エラー イベントのトラブルシューティング](#)
- [E1 PRI のトラブルシューティング フローチャート](#)
- [E1 回線のハード プラグ ループバック テスト](#)
- [テクニカルサポート - Cisco Systems](#)